

第7回「アルミと健康」フォーラム開催報告（速報）

「アルミニウムと健康」連絡協議会では、去る11月10日(土)に第7回「アルミニウムと健康」フォーラムを星陵会館(千代田区永田町)にて開催致しました。開催結果概要は、以下のとおりです。

1. 開催日時 平成24年11月10日(土) 13:00~16:30
2. 場 所 星陵会館(千代田区永田町)
3. 主 題 「生活環境と認知症」
4. 参加人数 198名(内訳:一般169名 関係者29名)
5. プログラム
司会者 田平 武先生(順天堂大学大学院認知症診断・予防・治療学 客員教授)
講演1「生活環境と認知症:オーバービュー」
田平 武先生(順天堂大学大学院認知症診断・予防・治療学 客員教授)
講演2「地球温暖化、環境破壊:アラル海の話」
千葉 百子先生(順天堂大学医学部衛生学講座 客員教授)
講演3「放射線の影響:正しい理解」
三橋 紀夫先生(東京女子医科大学放射線腫瘍学講座 主任教授)
講演4「アルミニウムとアルツハイマー病:動物実験の結果」
秋山 治彦先生(東京都医学総合研究所認知症プロジェクト プロジェクトリーダー)
講演5「認知症110番:困ったときの対応」
木之下 徹先生(医療法人社団 こだま会 こだまクリニック 院長)
・質問票への回答含め全体討論

6. 概 要

本フォーラムは、認知症とりわけアルツハイマー病に関する、科学的視点に立った最新の正しい情報を広く一般の方々に提供することを目的とし、1998年から開催している。今回は第7回で「生活環境と認知症」というテーマで開催した。アルミニウムとアルツハイマー病に関する動物実験の結果、認知症ケアの問題のほか、地球温暖化等「環境破壊」の問題と原発事故から関心の高まっている「放射線の影響」も取り上げ、専門の先生方から講演頂いた。参加者は最後まで熱心に聴講された。

アンケート結果では、アルミがアルツハイマー に関係ないことがわかった。放射線の影響について勉強になった。など新しい情報が得られ、大変参考になり有意義であったという感想が多く寄せられた。

*講演録は後日発行予定



健康フォーラムの会場風景

第7回「アルミニウムと健康」フォーラムに関する問い合わせは、

「アルミニウムと健康」連絡協議会事務局 田尻 まで <電話:03-3538-0221>